

EARTH STATIONS by AMDL CIRCLE

ミケーレ・デルツキと未来を共有する建築

July 16-
August 7, 2022

Design and
Creative Center Kobe



主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸
企画：AMDL CIRCLE

KIITO:



2022.7.16|土|-8.7|日|(月曜休館・入場無料)
デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)

EARTH STATIONS by AMDL CIRCLE

ミケーレ・デ・ルッキと彼が主宰する建築スタジオ AMDL CIRCLE によるリサーチプロジェクト「EARTH STATIONS」を、初めて完全なかたちで紹介する展覧会を開催いたします。旧六甲山ホテルを「六甲山サイレンスリゾート」として再生するプロジェクトを主導するイタリア人建築家、ミケーレ・デ・ルッキは、1980年代にデザインムーブメントを巻き起こしたメンフィスの主要メンバーとして活動し、現在に至るまで常に第一線で活躍し続けています。本展では、建築の進化する役割と象徴的な建物の必要性をめぐる考察から生まれた新しい建築のタイポロジー「EARTH STATIONS」の展示を通して、世界各地でのプロジェクトにつながる思想を紹介します。あわせて、ミケーレ・デ・ルッキがデザインしたプロダクト展示も行い、メンフィスから現在に至る建築家の思索を辿ります。



1. 六甲山サイレンスリゾート(完成予想図) / 2. EARTH STATIONS 04 (CROWN) / 3. ALESSI (Pulcina) / 4. Produzione Privata (Bisonte) / 5. De PADOVA (Donzella)

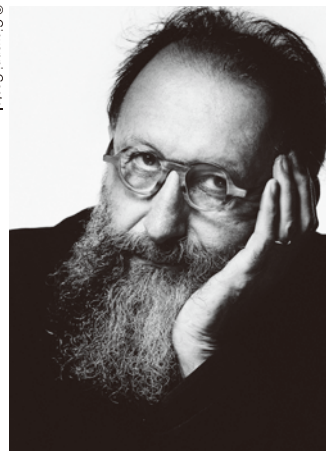


デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) TEL: 078-325-2235
神戸市中央区小野浜町1-4 WEB: kiito.jp

阪急・阪神線神戸三宮駅、JR三ノ宮駅よりフラワーロードを南へ徒歩20分
神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計前駅、ポートライナー貿易センター駅より徒歩10分
神戸市バス29系統三宮ターミナル前より乗車、税関前下車
連節バス「Port Loop (ポートループ)」三宮駅前より乗車、KIITO 前下車
※一時利用駐車場あり。満車の場合は、お近くのコインパーキングなどをご利用ください。

ミケーレ・デ・ルッキと未来を共有する建築

© Giovanni Gastel



Michele De Lucchi & aAMD CIRCLE

イタリアのデザイン界を代表する巨匠建築家。デザイン・スタジオ「アルキミア」に参加し、その後一大デザインムーブメントを巻き起こした「メンフィス」のメインメンバーとして活動。

建築家として、住宅、オフィスから工業用建造物、文化施設に至るまで、世界各国の重要な建築プロジェクトに携わる。また、これまでにエルメスを始めとするヨーロッパのラグジュアリー・ブランドや有名企業の依頼を受け、家具や照明など様々なプロダクトやコレクションをデザイン設計し、革新的なデザインを発表し続けている。

現在、日本、中国、ジョージア、イタリアといった世界各地のラグジュアリー・リゾートのデザインに携わり、アレーゼ市の旧アルファロメオ工場跡地の都市計画や同市のショッピングセンターを設計。ミラノ近郊のプレッソ市では、製菓分野の技術革新に特化したキャンパスプロジェクトに携わっている。また、サウジアラビアのミスク・アートスクールでは、建設予定の新しいヘッドクォーターの建築家として選出されるなど、世界を舞台にその力を存分に発揮している。

1988年から2002年まで、オリベッティ社のデザイン・ディレクターを務め、2000年にはこれまでの功績を認められてカルロ・アツェリオ・チャンピ大統領から、イタリア共和国ウフィチャーレ勲章を授与される。

AMDL CIRCLE は、ミケーレ・デ・ルッキが率いるヒューマニズムに基づいた建築とデザインで知られるクリエイティブで学際的なスタジオである。

【関連イベント】

ミケーレ・デ・ルッキ × 藤本壮介 トークセッション

日時：2022年7月18日 [月・祝] 15:00-17:00

会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸 1F KIITO ホール

出演：ミケーレ・デ・ルッキ、藤本壮介

モデレーター：木田隆子 (『エル・デコ』ブランドディレクター)

参加費：無料 / 定員：150名 (要申込・申込多数の場合は抽選)

申込：web サイト (<https://kiito.jp/>) よりお申込みください。

—

ミケーレ・デ・ルッキから「EARTH STATIONS」や六甲山サイレンスリゾートのこれからについてお聞きすると共に、自然と建築、社会情勢の変化と建築などをテーマに、2025年の日本国際博覧会 (大阪・関西万博) の会場デザインプロデューサーに就任した建築家・藤本壮介とのトークセッションを開催します。

※今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、内容を変更する場合があります。最新情報は公式ウェブにてご確認ください。

© David Vintner



藤本壮介

1971年北海道生まれ。東京大学工学部建築学科卒業後、2000年藤本壮介建築設計事務所を設立。2014年フランス・モンペリエ国際設計競技最優秀賞 (ラルブル・プラン) に続き、2015、2017、2018年にもヨーロッパ各国の国際設計競技にて最優秀賞を受賞。2019年には津田塾大学小平キャンパスマスタープラン策定業務のマスターアーキテクトに選定される。2020年、2025日本国際博覧会の協会事務局会場デザインプロデューサーに就任。

主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸 企画：AMDL CIRCLE

協力：辻谷一級建築士事務所 / 株式会社愛知模型コンサルタント / 株式会社徳岡工務店 / tanagokoro 株式会社

後援：神戸市 / イタリア大使館 / 在大阪イタリア総領事館

協賛：六甲山サイレンスリゾート / 八光自動車工業株式会社 / 株式会社リビング・マーケティング / 株式会社サンゲツ / ALESSI

Alias / Artemide / Caimi / Cassina ixc. / Danese / De Padova / Gebrüder Thonet Vienna / JINS

Poltrona Frau / Produzione Privata / Unifor

